

校訓 — 弘毅篤学 —

「弘毅」とは、人として大きな心もち、主体的に自己の創造に努め、人生を構築していくための原動力となる強い意志を表し、「篤学」には、知ること(学問)に熱心であれ、という思いがこめられています。

教育目標

高い志を育み、豊かな心と知性、健やかな身体を培い、地域や国家、国際社会の持続可能な発展に貢献できる人材を育成します。

沿革

石川県立金沢錦丘高等学校は、前身である旧制石川県立金沢第二中学校創立までさかのぼれば、100年以上の歴史と伝統を有する高等学校です。金沢第二中学校の規律ある進学校としての校風を継承しながら、全日制普通科の進学校として発展して今日に至っています。

平成16年度に併設型中高一貫教育校として県内初の県立中学校が併設され、県内最大規模の学校になりました。平成25年の創立50周年を経て、次の50年へと新しい歴史を重ねています。



平成22年 校舎竣工



旧 金沢第二中学校 三尖塔

校歌

作詞 長岡博男
作曲 鴛原利蔵

一 山科の 里の傳説は

今もなお 伏見の川に

たなごころ しみいるごとく

清き水 くめどもつきず

若人 われら

鋭き 叡智を

二 学校の 高窓にたち

肩くみて 遠くのぞめば

はるけくも 紫錦の空に

旗雲の 群れて翻るを

若人 われら

胸に 希望を

三 澄みわたる 富樫の野つら

聳りたつ 梅章校の

香わしき 誇りにみちて

いざともに 鍛えんものを

若人 われら

意気と力を